

産婦人科の実際

第56巻

総目次

平成19年度(2007年)

• 1月号	1~132	• 8月号	1135~1288
• 2月号	133~290	• 9月号	1289~1434
• 3月号(増大号)	291~528	• 10月号	1435~1590
• 4月号	529~678	• 10月 (臨時増刊号)	1591~1930
• 5月号	679~812	• 11月号	1931~2066
• 6月号	813~968	• 12月号	2067~2218
• 7月号	969~1134		

産婦人科の実際 第56巻

総目次

特集

内視鏡手術の適応と要約

—治療における Pros and Cons— (1月号)
(企画：堤 治)

1. 産婦人科内視鏡領域のガイドライン
……………石塚文平 齊藤寿一郎… 1
2. 不妊症と腹腔鏡下手術
……………結城広光 村上 節… 5
3. 不妊治療における子宮鏡・卵管鏡
中林 章 末岡 浩 吉村泰典… 11
4. 卵管妊娠における腹腔鏡手術—その適応と要約—
明楽重夫 阿部 崇 根岸靖幸
竹下俊行…………… 17
5. 子宮鏡下粘膜炎切除術—その適応と要約—
……………齊藤寿一郎 石塚文平… 25
6. 腹腔鏡による子宮筋腫核出術
……………森田峰人 内出一郎… 29
7. 腹腔鏡による子宮全摘
塩田 充 梅本雅彦 奥村嘉英
飛梅孝子 島岡昌生 小谷泰史
星合 昊…………… 35
8. 多嚢胞性卵巣における腹腔鏡
宇賀神奈月 林 和俊 深谷孝夫… 41
9. 子宮内膜症における腹腔鏡
……………熊切 順 武内裕之… 47
10. 卵巣嚢腫—良性の卵巣嚢腫に対する腹腔鏡下手術—
伊熊健一郎 松本 貴 稲葉不知之
棚瀬康仁 佐伯 愛…………… 53
11. 婦人科悪性腫瘍に対する腹腔鏡手術—初回手術—
福田貴則 上出泰山 小竹 譲
篠崎英雄 高野浩邦 佐々木 寛… 63
12. 婦人科悪性腫瘍に対する腹腔鏡手術—セカンド
ルック手術—
塩沢丹里 岡 賢二 小西郁生… 67

産科出血をとめる

—その予知、予防と対処法— (2月号)
(企画：田中忠夫)

1. 頸管妊娠
中尾佳史 佐護直人 岩坂 剛… 133
2. 帝王切開癒痕部妊娠
……………仲村三千代 菅原 準一… 141

3. 間質部妊娠
……………大本裕之… 147
4. 腹腔妊娠
田中加奈子 山本善光 田中幹二
尾崎浩士 水沼英樹…………… 153
5. 常位胎盤早期剝離
……………岡田俊則 斎藤 滋… 159
6. 前置胎盤
……………大屋敦子 中井章人… 165
7. 癒着胎盤
……………山本 暖 河野良寛… 173
8. 嵌入胎盤
小山真理 井上貴至 木村文則
喜多伸幸 高橋健太郎 野田洋一… 179
9. 子宮破裂—既往帝王切開—
中塚幹也 石濱陽子 佐々木愛子
松尾 環 舩本明生 平松祐司… 185
10. 子宮破裂—既往子宮筋腫核出術—
杉浦健太郎 鈴木美智子 内野麻美子
川口里恵 和田誠司 池谷美樹
大浦訓章 田中忠夫…………… 193
11. 子宮内反症
梁 善光 上里忠和 落合尚美
中村泰昭 武藤聡子 川村久恵
中川圭介 五十嵐敏雄…………… 199
12. 頸管裂傷
多田 伸 安江 朗 宇田川康博… 207
13. 弛緩出血
竹田 省 海老根真由美 村山敬彦… 213
14. 内腸骨動脈結紮術
……………伊原由幸… 223
15. 子宮動脈塞栓療法
……………田中宏幸… 229
16. 自己血貯血の適応と有用性
熊澤由紀代 細谷直子 小原幹隆
平野秀人 田中俊誠 面川 進… 235
17. 産科出血性ショックの管理
腰塚加奈子 天野 完 海野信也… 241

母乳と人工乳—正しい理解と選択— (3月号)

(企画：末岡 浩)

- I. 総 論
……………堀内 勁… 291
- II. 母乳育児の現状
……………堤 ちはる… 299
- III. 母乳の成分

1. 母乳成分の分析—最近の日本人の母乳成分に 関して— ……………磯村晴彦… 305	……………磯村晴彦… 443
2. 日本人の人乳組成に関する全国調査—人工乳 の目標として— ……………井戸田 正… 315	6. よりよい母乳哺育のための妊産婦の栄養 ……………中埜 拓… 451
3. 母乳に含まれる感染防御因子 ……………山内恒治 若林裕之… 327	7. 腸内菌叢と乳酸菌飲料 ……………金森 豊… 459
IV. 母乳に発生した諸問題	VI. 母乳と人工乳の選択についての考え方 ……………三輪雅之 池田一成… 465
1. 妊婦の低栄養と母乳哺育 ……………福岡秀興… 333	婦人科がんに対する新しい治療法の導入 (4月号) (企画:小西郁生)
2. 母乳と環境汚染	1. 新たな婦人科がん治療: Overview 長谷川清志 石川くにみ 安江 朗 宇田川康博…………… 529
1) 母乳を科学する ……………多田 裕… 339	2. 分子標的治療の最新情報と展望 藤原恵一 清水基弘 長尾昌二 後藤友子 菊池真理子 伊藤百合子 三木明德…………… 539
2) ダイオキシン類の体内負荷量と母乳 ……………米元純三… 343	3. HPV ワクチンの効果と将来展望 ……………川名 敬 武谷雄二… 547
3) 母乳および人工乳経由のフタル酸エステル ……………手口直美 吉田喜久雄… 351	4. 子宮頸部ならびに外陰部の初期がんに対する光線 力学療法 (PDT) の現状と展望 坂本 優 中島邦宣 三宅清彦 小屋松安子 秋谷 司 中野 真 室谷哲弥 天神美夫 田中忠夫… 553
4) 母乳と微量元素 ……………玉利祐三… 357	5. 広汎性子宮頸部摘出術 (Radical Trachelectomy) 仲村 勝 藤井多久磨 福地 剛 青木大輔…………… 565
3. ウイルス感染と母乳哺育	6. 拡大鏡 (サージカル・ルーペ) を用いた広汎子宮 全摘術 樋口壽宏 高倉賢二 藤井信吾… 571
1) 総 説 本間和宏 田中越郎 牛島廣治… 363	7. 腹腔鏡を用いた広汎性子宮全摘術—全腹腔鏡下広 汎性子宮全摘術 (Total Laparoscopic Radical Hysterectomy) 安藤正明 土岐利彦 伊熊健一郎 太田啓明 奥 久人 高木偉博 児島信子 金尾祐之…………… 579
2) HIV と母乳 ……………名取道也 山口晃史… 371	8. 子宮頸癌に対する同時化学放射線療法 戸板孝文 玉城雅奈 小川和彦 垣花泰政 長井 裕 青木陽一 村山貞之…………… 587
3) サイトメガロウイルスの母乳感染 ……………林 誠司 早川昌弘… 375	9. 進行卵巣癌に対する広汎腫瘍切除術 ……………寺内文敏 井坂恵一… 595
4) ヒト T 細胞白血病ウイルス I 型 (HTLV-I) の母乳感染 前濱俊之 上地秀昭 安座間 誠… 381	10. 肝転移巣に対する積極的治療 ……………石田祐一 矢永勝彦… 601
4. 母乳とアレルギー ……………松原知代 古川 漸… 387	11. 脳転移に対する定位放射線療法 中山 理 鳥居裕一 野末政志… 607
5. 薬物摂取と母乳哺育 ……………内田敬子… 395	
6. 母乳による黄疸 ……………船戸正久… 407	
V. 人工乳の問題点と新たなアプローチ	
1. 生産者側の安全対策とよい粉乳への改善 ……………清水隆司 大川禎一郎… 413	
2. 微量元素—母乳および調製粉乳の比率 ……………中村吉孝 金子哲夫… 421	
3. 粉乳中の元素濃度の特徴 ……………千葉百子 篠原厚子… 427	
4. アレルギー疾患用ミルク 岩本 洋 難波和美 高瀬光徳… 435	
5. 新しい人工乳の開発—アレルギー予防へのア プローチ—	

12. 腫瘍特異的増殖性アデノウイルスのがん治療への応用
京 哲 藤原俊義 井上正樹… 615

一般不妊検査・治療の再評価

—臨床的意義と限界—(5月号)

(企画：千石一雄)

1. 性交後試験 (PCT)
藤井俊策 福原理恵 木村秀崇
水沼英樹…………… 679
2. 腹腔鏡検査
小森慎二 原田佳世子 中村有里… 685
3. 不妊症における子宮鏡検査の有用性
逸見博文 東口篤司 高階俊光
斎藤学 遠藤俊明 斎藤豪… 689
4. 精液検査のガイドライン
伊藤直樹 田中俊明 前田俊浩… 695
5. 抗精子抗体検査
柴原浩章 白石康子 島田和彦
菊池久美子 平野由紀 鈴木光明… 703
6. 子宮内膜日付診
……………田村博史 杉野法広… 713
7. 子宮卵管造影の評価
……………菊地真衣子 村上 節… 721
8. 卵管鏡検査
……………末岡 浩… 727
9. 内分泌検査
……………木村文則 高橋健太郎… 733
10. 人工授精 (IUI)
……………笠井 剛… 741
11. 排卵誘発
……………堀川道晴 千石一雄… 747
12. 女性および男性不妊症の漢方治療
……………後山尚久… 753
13. 男性不妊の薬物療法
……………岡田 弘… 759

胎児・新生児異常の治療とその予後 (6月号)

(企画：塚原優己)

1. 日常診療で発見されやすい胎児異常角—出生後治療につながる疾患を中心に—
左合治彦 湯元康夫 種元智洋
林 聡 北川道弘…………… 813
2. 胎児脊髄疾患—胎児水頭症・胎児二分脊椎—
……………大井静雄… 821
3. 口唇口蓋裂の治療
……………西條英人 高戸 毅… 831
4. 下顎形成不全, 小顎症
門松香一 保阪善昭 佐藤兼重… 837
5. 耳弁形成異常—産婦人科医に必要な知識—
金子 剛 大原博敏 金子章子

- 佐久間 恒…………… 843
6. 心臓の形態異常
……………小山耕太郎… 855
7. 大血管の形態異常—胎児スクリーニング法を中心として—
……………川滝元良… 865
8. 胎児不整脈
……………前野泰樹 廣瀬彰子… 875
9. 胎児の胸部病変—横隔膜ヘルニア・CCAM (先天性嚢胞性腺腫様奇形)・肺分画症など—
……………北野良博… 883
10. 腹部消化器系の形態異常—超音波検査で発見されやすい疾患を中心に—
……………本名敏郎… 889
11. 腹部腫瘍性病変—卵巣嚢腫, 奇形腫, 神経芽腫など—
田口智章 田尻達郎 増本幸二… 893
12. 水腎症, 多嚢胞腎など
……………岡和田 学 山高篤行… 903
13. 陰囊水腫, 停留精巣, 尿道下裂
……………久松英治 上岡克彦… 909

すぐに役立つ産婦人科漢方療法

—薬の選び方と使い方—(7月号)

(企画：末岡 浩)

1. 更年期障害
……………日高隆雄… 969
2. 骨粗鬆症
……………坂本 忍… 977
3. 子宮内膜症—漢方薬の選択指標と具体的投与方法—
……………田中哲二… 985
4. 子宮筋腫
……………山本嘉一郎… 997
5. 月経困難症・月経前症候群 (月経前緊張症)
……………赤松達也…1005
6. 女性不妊—排卵障害, 多嚢胞性卵巣症候群, 高アンドロゲン血症, 高プロラクチン血症, 黄体機能不全, 体重異常—
……………安井敏之 苛原 稔…1011
7. 不育症・習慣流産
……………藤井知行…1019
8. 男性不妊
……………佐藤健二 末岡 浩…1025
9. 悪性腫瘍
……………熊谷晴介 杉山 徹…1029
10. 妊婦における漢方の使い方—一切追流早産・妊娠中の諸疾患・産褥期の漢方—
……………早川 智…1037
11. 子宮脱, 子宮下垂
……………丹羽邦明…1045
12. 乳腺疾患

- ……………井上 雅 晴…1049
13. 冷え性
……………木下 優 子…1055
14. 女性の泌尿器科疾患
……………関口 由 紀…1061
15. 女性の皮膚疾患
小林 裕 美 水野 信之 石井 正 光…1069
16. 女性の心身症とストレス
……………岡 孝 和…1077

エストロゲンとその代謝酵素の関連疾患 (8月号)

(企画：生水真紀夫)

1. エストロゲン依存性腫瘍の新たな展開—Endocrinology から Intracrinology へ—
笹野 公 伸 赤平 純一 鈴木 貴
伊藤 潔……………1135
2. エストロゲン受容体の最近の話題
平田 修 司 正田 朋子 星 和 彦…1141
3. 新しい乳癌治療薬—アロマターゼ阻害剤—
……………金 昇 晋 野口 真 三 郎…1147
4. エストロゲンと骨脂質代謝
……………永田 あ ず さ 龍 野 一 郎…1155
5. エストロゲンと肝
……………西原 利 治 戸 田 勝 巳…1161
6. HRTの現状と将来
……………水 沼 英 樹…1167
7. エストロゲン, 抗エストロゲン関連薬剤と子宮内
膜癌
伊藤 潔 笹野 公 伸 八重 樫 伸 生…1173
8. エストロゲン関連遺伝子の遺伝子多型と疾患
……………北 脇 城…1181
9. 子宮内膜症とアロマターゼ阻害剤
……………碓 井 宏 和 生 水 真 紀 夫…1187
10. 多嚢胞卵巣症候群患者に対するアロマターゼ阻害
剤の臨床応用
……………瀬 川 智 也 加 藤 修…1193
11. 子宮筋腫とアロマターゼ
可 西 直 之 生 水 真 紀 夫 井 上 正 樹…1199
12. アロマターゼ欠損症
生 水 真 紀 夫 木 原 真 紀 川 野 み どり
松 井 英 雄……………1207
13. 家族性アロマターゼ過剰症候群
……………出 村 昌 史…1213

ハイリスク妊娠とその後のサポート：次回妊娠のケア (9月号)

(企画：朝倉啓文)

1. 妊娠糖尿病既往
……………平 松 祐 司…1289
2. 重症妊娠高血圧症候群既往
……………関 博 之…1297

3. 抗リン脂質抗体症候群合併妊娠既往
杉浦 健太郎 竹中 将 貴 内野 麻 美 子
上 出 泰 山 川 口 里 恵 梅 原 永 能
和 田 誠 司 大 浦 訓 章 田 中 忠 夫…1305
4. 早産既往
須 波 玲 奥 田 靖 彦 星 和 彦…1313
5. 常位胎盤早期剥離既往
……………鮫 島 浩…1321
6. 子宮内胎児死亡既往
……………佐 藤 昌 司…1327
7. 子宮内胎児発育遅延児 (IUGR) 出産既往
……………工 藤 美 樹…1331
8. Heavy-for-dates (HFD) 出産既往
……………大 口 昭 英…1339
9. 産後大出血 (弛緩出血, DIC, 羊水塞栓など) 既往
……………小 川 正 樹 田 中 俊 誠…1343
10. 深部静脈血栓症 (DVT) 既往
……………小 林 隆 夫…1349
11. 帝王切開
1) 帝王切開後妊娠の予後
……………天 野 完…1357
- 2) 帝王切開後経陰分娩 (VBAC)
田 中 政 信 前 村 俊 満 間 崎 和 夫
渋 井 幸 裕……………1365

子宮内膜症の特殊病態を病理と臨床から考える

(10月号)

(企画：片渕秀隆)

- I. 病理から
1. 子宮内膜症の組織発生と関連腫瘍
……………手 島 伸 一 川 端 正 清…1435
2. 子宮内膜症と卵巣癌
森 谷 卓 也 渡 辺 み か 笹 野 公 伸…1443
3. 異型内膜症
……………福 永 真 治…1451
4. 子宮外子宮内膜間質腫瘍
兼 城 英 輔 栗 原 秀 一 大 石 善 丈
小 林 裕 明 和 氣 徳 夫……………1457
5. Polypoid endometriosis
河 村 京 子 田 代 浩 徳 片 渕 秀 隆…1463
6. 異種移植実験による子宮内膜, 子宮内膜症の機能,
病態解析
寺 田 幸 弘 村 上 節 小 澤 由 佳
松 浦 類 八 重 樫 伸 生 田 村 充 利…1471
- II. 臨床から
1. 子宮内膜症の発症臓器・組織
……………山 本 寄 人 深 谷 孝 夫…1477
2. 子宮内膜症と卵巣癌
小 畑 孝 四 郎 小 池 英 爾 星 合 昊…1485
3. 消化器臓器の子宮内膜症
田 代 浩 徳 齋 藤 文 誉 片 渕 秀 隆…1495
4. 泌尿器臓器の子宮内膜症

- 岡 賢二 山崎悠紀 澤 枝里
鈴木昭久 鹿島大靖 宮本 強
芦田 敬 塩沢丹里 小西郁生…1503
5. 呼吸器臓器の子宮内膜症
……………西田正和 橋原久司…1511
6. 子宮奇形と子宮内膜症
……………島貫洋人 武内裕之…1517
- 産婦人科診療 Data Book (臨時増刊号)
(企画: 田中忠夫)
1. 原発無月経
……………堤 治…1591
2. 続発性無月経 (排卵障害)
丸山哲夫 小田英之 各務真紀
小野政徳 荒瀬 透 岩田莊吉
浅田弘法 内田 浩 吉村泰典…1597
3. 思春期早発症
……………清水康史 久保田俊郎…1605
4. 月経困難症・月経前症候群 (月経前緊張症)
……………田邊清男 斉藤英子…1607
5. 機能性子宮出血
……………安達知子…1612
6. 女性不妊
……………辰巳賢一…1616
7. 男性不妊
柴原浩章 高橋寿々代 平野由紀
鈴木達也 高見澤 聡 鈴木光明…1620
8. 排卵誘発
……………吉田 淳…1625
9. 人工授精
久慈直昭 庄司真弓 浜谷敏生
岩田壯吉 末岡 浩 吉村泰典…1631
10. 体外受精・胚移植
齊藤英和 中川浩次 黄木詩麗
堀川 隆 伊藤めぐむ 児島梨絵子
中島 章 飯田歩美 高橋祐司…1636
11. 顕微授精
柳田 薫 片寄治男 藤倉洋子
岩本晃明…1639
12. 半陰陽 (男性半陰陽, 女性半陰陽)
……………早坂真一 村上 節…1645
13. 子宮, 膣奇形
……………百枝幹雄…1649
14. 性器脱
……………中田真木…1652
15. 更年期障害
……………太田博明…1657
16. 外陰炎・膣炎
……………三嶋廣繁…1663
17. 性感染症
……………野口昌良…1671
18. 子宮筋腫
……………川村直樹…1675
19. 子宮腺筋症
杉並 洋 谷口文章 徳重 誠…1680
20. 子宮内膜症
武内裕之 北出真理 菊地 盤
熊切 順…1686
21. 子宮頸部異形成・上皮内癌
……………沖 明典…1694
22. 子宮頸癌全般
長谷川清志 南 元人 宮田雅子
加藤利奈 安江 朗 小宮山慎一
宇田川康博…1701
23. 子宮頸癌 I a 期 (I a1, I a2 期)
……………笠松高弘…1710
24. 子宮頸癌 I b- II b 期
岩田 卓 藤井多久磨 仲村 勝
青木大輔…1716
25. 子宮頸癌 III-IV 期
……………横山正俊 岩坂 剛…1723
26. 子宮内膜増殖症
……………牛嶋公生…1728
27. 子宮体癌全般
……………渡利英道 櫻木範明…1733
28. 子宮体癌 I 期
……………青木陽一…1737
29. 子宮体癌 II-IV 期
日浦昌道 横山 隆 白山裕子
ウロブレスキー順子 松元 隆
野河孝充…1743
30. 子宮肉腫 (平滑筋肉腫・内膜間質肉腫)
……………鈴木彩子…1748
31. 卵巣腫瘍全般
……………伊東和子 小西郁生…1753
32. 卵巣癌
……………後藤友子 藤原恵一…1758
33. 卵巣性索間質性腫瘍 (良性を除く)
……………加未恒壽…1762
34. 卵巣胚細胞腫瘍
……………落合和徳…1767
35. 転移性卵巣腫瘍
……………片渕秀隆 宮原 陽…1771
36. 妊娠性絨毛性疾患
……………田中忠夫…1779
37. 妊娠悪阻
藤森敬也 園田みゆき 牛嶋順子
佐藤 章…1784
38. 流産
……………高木耕一郎…1790
39. 不育症
……………竹下俊行…1793
40. 子宮頸管無力症
……………井樋慎一郎…1798
41. 子宮外妊娠

……………明 楽 重 夫…1804

42. 妊娠高血圧症候群
……………山 崎 峰 夫…1809

43. 血液型不適合妊娠
……………福 井 温 末 原 則 幸…1815

44. 羊水過多症・過少症
田 中 政 信 前 村 俊 満 間 崎 和 夫
洪 井 幸 裕……………1821

45. 前置胎盤・癒着胎盤
……………土 井 宏 太 郎 池 ノ 上 克…1825

46. 常位胎盤早期剝離
朝 倉 啓 文 松 島 隆 深 見 武 彦
土 居 大 祐……………1831

47. Non-reassuring fetal status
松 岡 隆 長 谷 川 潤 一 市 塚 清 健
関 沢 明 彦 岡 井 崇……………1837

48. 臍帯下垂・脱出
竹 田 善 治 安 達 知 子 中 林 正 雄…1841

49. 胎児発育遅延
……………鈴 木 俊 治…1844

50. 双胎間輸血症候群
……………村 越 毅…1849

51. 骨盤位妊娠・分娩
……………佐 藤 千 歳 杉 本 充 弘…1856

52. 肩甲難産
……………池 谷 美 樹 田 中 忠 夫…1859

53. 弛緩出血
……………阿 部 崇 中 井 章 人…1865

54. 子宮内反症
……………成 瀬 寛 夫…1871

55. 子宮破裂
……………平 松 祐 司…1878

56. 羊水塞栓症
……………木 村 聡 金 山 尚 裕…1883

57. 糖代謝異常合併妊娠
……………杉 山 隆…1888

58. 自己免疫疾患合併妊娠
……………山 本 樹 生…1893

59. 甲状腺機能異常合併妊娠(亢進症, 低下症)
多 田 伸 宮 村 浩 徳 山 田 英 登
宇 田 川 康 博……………1896

60. 血小板減少性紫斑病・血小板減少症合併妊娠
……………橋 口 和 生 岩 下 光 利…1900

61. 母子感染—ウイルス感染症
……………松 田 秀 雄…1904

62. 母子感染—梅毒
川 名 尚 大 貫 裕 子 西 井 修…1909

63. 母子感染—トキソプラズマ
川 名 尚 大 貫 裕 子 西 井 修…1912

64. 染色体検査のための羊水検査と絨毛検査
恩 田 威 一 竹 中 将 貴 内 野 麻 美 子
上 出 泰 山 田 中 忠 夫……………1916

65. 胎児奇形・染色体異常

林 聡 左 合 治 彦 北 川 道 弘…1925

多胎妊娠の発生予防法 (11月号)

(企画: 柴原浩章)

1. 不妊治療と多胎妊娠
 - 1) 不妊治療による多胎妊娠発生の現状
齊 藤 英 和 中 川 浩 次 黄 木 詩 麗
堀 川 隆 伊 藤 め ぐ む 中 島 章
飯 田 歩 美 中 島 恵 高 橋 祐 司…1931
 - 2) 不妊治療後の多胎妊娠の特徴
野 口 崇 夫 渡 辺 博 北 澤 正 文
稲 葉 憲 之……………1939
 - 3) 生殖医療(不妊症治療)による多胎妊娠の心理的問題とそのケア
……………平 山 史 朗…1943
2. 周産期医療に発生している多胎妊娠の問題点
……………末 原 則 幸…1951
3. 新生児医療に発生している多胎妊娠の問題点
……………小 池 泰 敬 高 橋 尚 人…1959
4. 多胎妊娠発生予防法の工夫
 - 1) 多嚢胞性卵巣症候群に対する多胎妊娠発生予防の工夫
遠 藤 俊 明 長 澤 邦 彦 江 坂 嘉 昭
本 間 寛 之 馬 場 剛 逸 見 博 文
北 島 義 盛 木 谷 保 真 名 瀬 賢 吾
石 岡 伸 一 齊 藤 豪……………1965
 - 2) 体外受精以外の不妊治療による多胎妊娠発生予防の工夫
原 鐵 晃 占 部 武 大 濱 絃 三…1973
 - 3) ARTにおける移植胚数のガイドライン
石 原 理 梶 原 健 岡 垣 竜 吾
高 井 泰 齊 藤 正 博 林 直 樹…1979
5. 不妊治療による多胎妊娠の発生と胎児減数手術の現実
苛 原 稔 松 崎 利 也 岩 佐 武
桑 原 章……………1987

産婦人科 Interventional Radiology (12月号)

(企画: 田中忠夫)

1. Interventional Radiology (IVR) とは
……………増 田 裕 似 鳥 俊 明…2067
2. 動脈塞栓術(TAE)の実際……貞 岡 俊 一…2077
3. 子宮筋腫に対するIVR-UAE-
 - 1) 子宮動脈塞栓療法の実状と将来
中 村 幸 雄 可 知 謙 治 岡 宮 久 明
斎 藤 博 恭 小 菅 浩 章 百 村 麻 衣…2083
 - 2) 子宮動脈塞栓療法の治療成績
……………勝 盛 哲 也…2091
 - 3) 子宮動脈塞栓療法後の妊娠
……………安 藤 索 岩 下 光 利…2101
4. 産婦人科領域の出血に対するIVR

1) 過多月経に対する子宮動脈塞栓療法
安永 牧生 岩坂 剛...2109

2) 頸管妊娠に対する動脈塞栓法
 榎田 賢司 高田 眞一 浅沼 亜紀
 山本 樹生.....2115

3) 帝王切開創部妊娠に対する子宮動脈塞栓療法
伊藤 善啓 香山 浩二...2121

4) 全前置胎盤・癒着胎盤に対する動脈塞栓療法
青木 昭和 宮崎 康二...2125

5. 産褥出血に対する動脈塞栓療法
 石井 照和 吉松 淳 檜原 久司...2133

今日の話題

胎盤由来 mRNA:新しい妊娠高血圧症候群の予知マーカー
 藤東 猶也 佐村 修 工藤 美樹... 73

婦人科がん再発における FDG-PET の有効性の検討
 信田 政子 村上 優 塚田ひとみ
 菊池 公孝 石黒 葉子..... 919

マイクロアレイ Comparative genomic hybridization (CGH) 法を用いた羊水染色体検査—基礎研究から臨床応用の可能性について—
 三浦 生子 三浦 清徳 新川 詔夫
 増崎 英明.....1083

性器ヘルペス再発抑制療法—性器ヘルペス治療の新しい流れ—.....川名 尚...2139

シリーズで学ぶ最新知識

性器クラミジア感染症 2. 不妊症との関連について
西井 修 川名 尚... 79

性器クラミジア感染症 3. 診断と治療
川名 尚 西井 修... 247

GnRH アンタゴニストを使うための必修知識
 1. GnRH の発見と GnRH アンタゴニストの開発小史
石原 理... 471

GnRH アンタゴニストを使うための必修知識
 2. GnRH アンタゴニストの生殖医療への応用
石原 理... 621

GnRH アンタゴニストを使うための必修知識
 3. 内因性 Gn の活用と GnRH アンタゴニストによる調整.....石原 理... 765

がんのエピジェネティクス 1. 癌研究の新たなパラダイム—エピジェネティクスとは何か?—
京 哲... 925

がんのエピジェネティクス 2. DNA メチル化異常と癌
京 哲...1089

がんのエピジェネティクス 3. 子宮内膜癌と DNA メチル化異常

.....京 哲...1223

幹細胞 1. 胚性幹細胞および体性幹細胞
 米田 徳子 岡部 素典 吉田 淑子
 斎藤 滋 二階堂 敏雄.....1369

幹細胞 2. 産婦人科領域の幹細胞と癌幹細胞
 米田 徳子 岡部 素典 吉田 淑子
 斎藤 滋 二階堂 敏雄.....1525

幹細胞 3. 羊膜幹細胞と羊膜細胞の再生医学への応用
 米田 徳子 岡部 素典 吉田 淑子
 斎藤 滋 二階堂 敏雄.....1993

成人病胎児期発症(起原)(FOAD) 説
 1. 成人病胎児期発症説の歴史的考察
福岡 秀興...2149

連載

産婦人科医師不足の問題点と対策

1. 産婦人科医師不足対策総論
海野 信也...1097

2. 地元に着く医学部入試制度・教育—弘前大学医学部の取り組み—
田中 幹二 水沼 英樹...1233

3. 岩手県の現状と外国人医師の採用
杉山 徹...1375

4. 総合母子センターは産科医不足の解消に役立つか?
名取道也...1531

5. 法律からみた医療の将来—福島事件を通じて明らかとなった問題を中心に—
宗像 雄...2001

6. 宮城県における周産期医療と医師確保
佐々木 淳...2155

原著

IgG avidity と PCR 法を用いた先天性トキソプラズマ感染症の管理 1. トキソプラズマ IgG avidity 測定系の確立
 水江 由佳 西平 順 西川 鑑
 太田 智佳子 山田 俊 菅原 正樹
 西川 聡 神藤 巳佳 山本 智宏
 斎藤 豪 水上 尚典 山田 秀人... 85

IgG avidity と PCR 法を用いた先天性トキソプラズマ感染症の管理 2. Multiplex-Nested PCR 法によるトキソプラズマゲノム DNA の検出
 山本 智宏 西平 順 西脇 森衛
 西川 鑑 太田 智佳子 山田 俊
 菅原 正樹 西川 聡 神藤 巳佳
 水江 由佳 斎藤 豪 水上 尚典
 山田 秀人..... 253

IgG avidity と PCR 法を用いた先天性トキソプラズマ感染症の管理 3. これまでの前方視的症例解析の結果

西川 鑑 太田智佳子 山田 俊
菅原正樹 西川 聡 神藤 巳佳
山本智宏 西平 順 水江由佳
斎藤 豪 水上尚典 山田秀人… 477

子宮内膜に対するタモキシフェンの影響は年齢により異なる—経腔超音波所見による検討—
中村康彦 古谷信三 田村 功
讚井裕美 佐世正勝 上田 一之… 771

子宮頸部初期癌に対するループ電極による円錐切除術の治療成績と妊孕性温存効果
永井宣隆 向井啓司 白山裕子
平田英司 大下孝史 工藤美樹…1535

両側発生の卵巢境界悪性腫瘍における妊孕性温存手術
大塚伊佐夫 林 宜嫻 上田恭子
石黒共人 秋本菜津子 吉川和美
柳沼由紀 杉林里佳 森 忍…2007

卵巢癌における collagen gel droplet embedded culture drug sensitivity test (CD-DST 法) による抗瘤剤感受性試験の評価
永井宣隆 小松正明 温泉川真由
平田英司 向井啓司 白山裕子
南川和彦 小林稔運…2161

診療

経陰分娩後の高度会陰裂傷発生に関するリスク因子の検討
林 昌子 中井章人 山口 暁
竹下俊行… 91

切迫早産の治療に関する検討 (塩酸リトドリンと硫酸マグネシウムの併用療法)
古堅善亮 幡 亮人 輿石太郎
村岡友美子 秦 奈峰子 幡 優子
長田久夫 三橋直樹… 97

高齢卵巢腫瘍症例における周術期管理上の問題点
大塚伊佐夫 山本由紀 杉林里佳
高野 忍 古賀祐子 藤原 礼
古澤嘉明 清水幸子 亀田省吾… 103

妊婦における風疹抗体価の評価
奥田美加 石川浩史 春木 篤
小川 幸 齋藤圭介 田野島美城
安藤紀子 高橋恒男 遠藤方哉
平原史樹… 257

産科医療施設の機能的役割分担の必要性—より安全な分娩をめざして—
高橋健太郎 喜多伸幸 井上貴至
四方寛子 望月昭彦 野田洋一… 261

メッシュを用いた膀胱瘤修復手術について
草西 洋 柏原宏美 加藤雅佳子

安田進太郎… 267

先天性心疾患の出生前診断率向上への試み—妊娠中期超音波スクリーニングに胎児心スクリーニングを導入して—
……………竹村真紀 竹村秀雄… 483

原因不明下腹部痛に対する腹腔鏡下手術の適応
伊地知盛夫 大蔵尚文 岩下弘子
中島 章 高橋俊一 牟田 満… 489

緊急避妊法とその実際
……………北村邦夫… 493

帝王切開術後の切開部筋層の菲薄化に関する臨床的検討
本原研一 田代浩徳 内野貴久子
三好潤也 荒金 太 本田律生
大場 隆 片瀧秀隆… 629

子宮頸部初期扁平上皮病変に対する LEEP 円錐切除術の診断的・治療的有用性に関する検討
海野洋一 三橋 暁 平敷好一郎
楯 真一 碓井宏和 松井英雄
生水真紀夫… 635

均衡型転座を持つ習慣流産患者の着床前診断に関する希望調査
杉浦真弓 佐藤 剛 中西珠央
野沢恭子 服部幸雄 尾崎康彦… 775

Nuchal translucency の臨床的意義および問題点とその対応
吉田至剛 三浦清徳 中山大介
増崎英明… 781

治療前の腫瘍マーカーで卵巢癌の予後は推定できるか?
田中秀則 高橋 道 小西祥朝
藤本俊郎 佐藤宏和 田中俊誠… 787

双胎妊婦の至適体重増加量の検討
鈴木俊治 大内 望 松橋智彦… 933

重症発育遅延例における胎児死亡に至るまでの超音波血流所見の経時的変化の検討
西原里香 田原三枝 本久智賀
西尾順子 橋 大介 山栞誠一
中井祐一郎 石河 修… 939

産後うつ病のスクリーニング—総合周産期母子医療センターでの実施成績—
海老根真由美 齊藤正博 高井 泰
関 博之 竹田 省… 943

妊娠高血圧症候群の安全な降圧レベルについての検討
小野義久 関 博之 海老根真由美
竹田 省… 1105

超音波検査による周術期静脈血栓症の診断
奥川利治 田畑 務 佐川典正… 1111

10 代出産女性の現況と問題点—10 代出産女性のアンケート調査より—
村越友紀 望月善子 渡辺 博
稲葉憲之… 1239

IVF-ET における 40 歳以上の不妊患者の検討
林 篤史 藤野久仁子 山下能毅
浅野正子 森 寫祥子 大道正英… 1245

円錐切除後妊娠における頸管長と流早産、感染所見の関連についての検討
 正本 仁 大久保鋭子 石底 アキ
 佐久本 薫 青木 陽一……………1249

常位胎盤早期剝離に関する検討—早期診断のために—
 磯崎 太一 石川 源 竹下 俊行…1381

トクソプラズマ IgM 抗体陽性妊婦の Avidity Index を用いた管理
 川名 尚 大貫 裕子 西澤 美香
 松見 泰宇 西井 修……………1391

子宮動脈塞栓術後の子宮頸管内容除去術が奏効した子宮頸管妊娠
 藤井 毅 中尾 佳史 安永 牧生
 藤井 麻友子 小島 加代子 岩坂 剛…1397

胎児肺成熟度診断における MRI の有用性に関する検討
 篠倉 千早 渡邊 之夫 早稲田 智夫
 富澤 英樹 牧野 田 知……………1539

着床前診断の遺伝カウンセリングにおける適応とその論理的検証
 安齋 純子 末岡 浩 渡邊 広晃
 村越 行高 櫻井 友義 中林 章
 田島 博人 大澤 淑子 吉村 泰典…1545

性器脱症例に対する手術法の検討
 北野 玲 吉村 和晃 蜂須賀 徹
 柏村 正道 野村 昌良 松本 哲朗…1553

卵巣チョコレート嚢胞に対する低用量ピル (OC) の治療効果の検討
 ………………篠崎 百合子…1557

超音波検査による妊娠初期からの臍帯・胎盤異常の予知および管理
 長谷川 潤一 松岡 隆 市塚 清健
 小谷 美帆子 大森 明澄 大槻 克文
 関沢 明彦 岡井 崇……………2013

不育症治療後流産例のその後の妊娠転帰
 井上 統夫 石丸 忠之 増崎 英明…2019

外科的治療を行った直腸子宮内膜症の臨床病理学的検討
 齋 藤 文 誉 角田 みか 田代 浩徳
 岡村 佳則 大竹 秀幸 本田 律生
 大場 隆 片渕 秀隆……………2023

認定遺伝カウンセラー養成と生殖医療領域における役割の紹介—これからの質の高い不妊診療を目指して—
 ………………澤井 英明…2031

子宮頸管縫縮術の適応別による術後経過と予後に関する検討
 大槻 克文 中山 健 八 敏 恭子
 松岡 隆 市塚 清健 下平 和久
 関沢 明彦 岡井 崇……………2167

性器脱の子宮温存術式—子宮固定法と TVM 法 (tension-free vaginal mesh 法) の比較
 加勢 宏明 安達 聡介 横尾 朋和
 本多 啓輔 西村 紀夫……………2175

米国在住の日系卵子提供者の卵子提供および生まれた子どもの出自を知る権利の意識について—わが国における精子提供者との比較から—
 ……………清水 清美 長岡 由紀子 朝倉 寛之…2181

臨床経験

周産期 MRI の臨床応用
 ……………藤本 洋子 増崎 英明… 109

妊娠早期に診断された臍帯動脈血流異常を伴う Selective intrauterine growth retardation の一絨毛膜性双胎症例の検討
 石井 桂介 高橋 泰洋 笹原 淳
 山田 京子 田村 希 菊池 朗
 高桑 好一 田中 憲一…………… 115

子宮摘出後の性器脱に対する腹腔鏡下手術
 糸賀 知子 武内 裕之 木下 勝之… 119

卵巣明細胞腺癌の臨床像と予後因子
 高澤 環志 大和田 倫孝 桑田 吉峰
 藤原 寛行 鈴木 光明…………… 275

前置嵌入・穿通胎盤の臨床的検討と治療へのアプローチ
 炭竈 誠二 板倉 敦夫 早川 博生
 岡田 真由美 太田 豊裕 吉川 史隆… 499

当科における腹腔鏡下子宮腺筋症核出術の手術成績
 吉木 尚之 谷口 文章 徳重 誠
 杉 並 洋…………… 507

15 歳以下の小児付属器疾患に対して腹腔鏡下手術を施行した 17 症例の検討
 三井 崇 森 正彦 森川 真子
 境 康太郎 中村 浩美 竹田 明宏… 513

妊娠中反復性出血を認めた頸部静脈瘤症例の管理
 桧垣 博 安達 知子 竹田 善治
 佐藤 英貴 瀧澤 慎 川名 有紀子
 中山 摂子 坂井 昌人 中林 正雄… 641

胎生期の低栄養環境が成長後の心血管障害発症リスク因子となる機序の解析—心臓局所 renin-angiotensin 系の視点から—
 川村 真 伊東 宏晃 由良 茂夫
 藤井 信吾…………… 647

子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓術の長期的治療成績の検討
 完山 秋子 藪下 廣光 新美 眞
 藤田 将 野口 靖之 若槻 明彦
 松田 讓 大野 和子 石口 恒男… 653

重症妊娠高血圧腎症における胎盤遺伝子発現のマイクロアレイ解析
 西澤 春紀 小石 プライヤ 葵 加藤 武馬
 倉橋 浩樹 宇田 川 康博…………… 659

常位胎盤早期剝離のリスク因子—当院 16 年間の検討—
 吉川 仁 大口 昭英 新井 富士美
 渡辺 尚 松原 茂樹 鈴木 光明… 793

体外受精は連続して行ってもよいか？
 三宅麻喜 笠井 剛 平田 修司
 星 和彦……………799

卵巣腫瘍手術で術中迅速病理診断をどのように用いるか？
 ……………伊東 和子 小西 郁生… 803

正常妊娠における胎児由来細胞の母体への影響
 松原 圭一 阿部恵美子 松原 裕子
 伊藤 昌春……………951

閉経後卵巣子宮内膜症から卵巣明細胞腺癌へ移行する原因遺伝子産物の解明
 ……………小林 浩… 957

INSL3-LGR8 システムの生殖内分泌への役割：INSL3による卵成熟機構の解明
 河村 和弘 熊谷 仁 Aaron JW Hsueh
 田中 俊誠……………1117

FDG-PET による卵巣腫瘍前進行期診断の有用性についての検討
 金西 賢治 塩田 敦子 大野 正文
 秦 利之……………1123

当院で経験したてんかん合併妊娠 25 例の臨床的検討
 川島 秀明 木下 俊彦 深谷 暁
 矢野ともね 沢田 健……………1255

Platelet-derived growth factor によるヒト子宮内膜の tissue remodeling の調節
 奈須 家栄 松本 治伸 弓削 彰利
 檜原 久司……………1259

胎生期の低栄養が成長後のメタボリックシンドローム発症リスク因子の形成に及ぼす影響—マウス動物モデルを用いた検討—
 伊東 宏晃 由良 茂夫 佐川 典正
 藤井 信吾……………1265

オムツによると思われる pyometra と高齢者の帯下
 ……………西川 美名子…1275

妊婦のなかの DV (Domestic violence) 被害者の発見と支援の取り組み
 片山 美穂 楠本 裕紀 北田 衣代
 佐道 正彦 加藤 治子……………1401

クラインフェルター症候群患者に対する精巣内精子採取術の検討
 近藤 宣幸 野島 道生 山本 新吾
 島 博基 持田 菜穂子 堀内 功
 霞 弘之 小森 慎二 香山 浩二…1407

婦人科手術後 1 カ月以内に再手術を施行した 31 症例の検討
 朝野 晃 太田 聡 松浦 類
 早坂 篤 和田 裕一……………1413

子宮摘出後腔脱に対する腹腔鏡下手術
 濱地 勝弘 横山 幹文 高木 香津子
 村田 将春 坂口 健一郎 妹尾 大作…1419

当科における悪性・境界悪性卵巣腫瘍に対する術中迅速病理診断の成績について
 萩島 大貴 寺尾 泰久 松本 俊治

木下 勝之 竹田 省……………1425

Discordancy を認めた二絨毛膜二羊膜性双胎の検討
 田野 島美城 遠藤 方哉 小川 幸
 齊藤 圭介 春木 篤 奥田 美加
 石川 浩史 高橋 恒男 平原 史樹…1563

新機構卵管鏡下卵管形成システムのバルーン伸長と操作法の改良
 末岡 浩 渡邊 広 是 村 越行 高
 櫻井 友義 中林 章 田島 博人
 佐藤 健二 浅田 弘法 岩田 壮吉
 橋場 剛士 吉村 泰典……………1571

アンケートによる凍結胚移植児の出生調査—3 種類の異なる凍結法による比較検討—
 西中 千佳子 熊谷 志麻 中條 友紀子
 伊東 みゆき 柳原 祐香里 京野 廣一…1577

当科で経験した先天性凝固異常症合併妊娠 5 例の臨床的検討
 加塚 祐洋 向田 一憲 井坂 恵一…2039

薄い子宮内膜の形態と血流
 東口 篤司 逸見 博文 金澤 朋扇
 川口 由紀恵……………2047

電気化学的イメージング法を応用した単一ヒト胚の呼吸能解析
 阿部 宏之 横尾 正樹 熊迫 陽子
 後藤 香里 那須 恵 荒木 康久
 宇津宮 隆史……………2053

選択的単一胚盤胞移植の条件設定と、実施後の妊娠率と多胎率に関する検討
 原 鐵 晃 伊藤 啓二朗 田中 教文
 大亀 真一 工藤 美樹……………2189

全胚凍結自然周期胚移植の臨床成績
 田中 温 永吉 基 栗田 松一郎
 姫野 憲雄 田中 威づみ 竹本 洋一
 鎌田 恵里 楠比 呂志……………2197

ヒト卵胞発育におけるミッドカイン (midkine) の関与
 広田 泰 大須 賀 稔 矢野 哲
 武谷 雄二……………2205

症 例

子宮腺筋症より発生したと類推される子宮体癌の 1 例
 早瀬 良二 延本 悦子 岸本 佳子
 倉本 博行 徳毛 敬三 山本 暖
 園部 宏 西井 英……………127

帝王切開直後より下垂体後葉出血を伴う一過性多尿を来した 1 症例
 植田 敏弘 木村 吉宏 江口 勝人
 金重 恵美子……………283

妊娠中期より癍痕部菲薄化を起こした既往帝王切開妊婦の 2 症例
 石濱 陽子 中塚 幹也 佐々木 愛子
 松尾 環 安達 美和 Lin Hao

鎌田泰彦 野口聡一 平松祐司… 521	と周産期予後
インプリント遺伝子発現に変化を認めた ART 後	……………永井立平… 350
IUGR の 1 例	胎児貧血の予測における超音波 Doppler 法と羊水穿刺
片桐由起子 青木千津 渋谷幸裕	との比較
田中政信 森田峰人…………… 673	……………池上信夫… 570
Paclitaxel (TXL)/Carboplatin (CBDCA) 併用療法が	閉経後女性におけるラロキシフェンの心血管イベント
著効した再発子宮頸部扁平上皮癌の 1 例	と乳癌に対する効果
六鹿正文 古山生美 貝田清隆	……………池上信夫… 570
青木耕治…………… 809	帝王切開癒痕部妊娠
経膈分娩に成功した脊髄損傷合併妊娠の 1 例	……………内川 望… 732
松本直樹 小高真弓 大野孝子	喫煙は子宮の妊娠受容能に影響を及ぼす
福山 宏 高山慶一郎 篠塚正一… 961	……………宇賀神奈月… 732
子宮体癌との鑑別に苦慮した卵管癌の 1 例	妊娠早期胎盤障害による胎児発育遅延の新生児予後の
中山真人 鈴木元晴 大澤洋之	予測
藤原正樹 小川史洋 石原 理…1129	……………永井立平… 864
急性前骨髄球性白血病 (APL) 合併妊娠の 1 例	新鮮射出精子および凍結精子による ICSI (intracyto-
後藤優美子 内田能安 三塚加奈子	plasmic sperm injection) 後の受精率、妊娠率の検討
東郷敦子 飯田哲士 森 晃	……………川島将彰… 864
和泉俊一郎 小西康博 三上幹男…1279	妊婦における心房性 Na ⁺ 利尿ホルモンと血液循環動態
不妊治療後に経験した子宮内外同時妊娠の 3 症例	……………古谷 健一…1024
齋藤 裕 高見澤 聡 伊志嶺めぐみ	早期産・低出生体重児と母体との口腔歯周環境：メタ-
鈴木達也 田口 敦 小川修一	アナリシス
本山光博 柴原浩章 鈴木光明…1429	……………古谷 健一…1024
画像診断で癒着胎盤が疑われた 2 症例	妊娠高血圧腎症の発症予知としての妊娠初期から中期
田村みどり 渡邊弓花 石塚文平…1585	における母体血中の血管新生因子の変化
左付属器が欠損した思春期前女児に発生した右正常卵	……………古谷 健一…1180
巣莖捻転の 1 例	妊娠高血圧腎症のマーカーとしての尿中に排泄される
濱地勝弘 横山幹文 村田将春	腎糸球体上皮細胞 (podocyte)
坂口健一郎 西山泰由……………2059	……………古谷 健一…1180
ヘパリン療法を施行し帝王切開術後腹壁血腫を来した	トリコモナス、クラミジア、淋菌および真菌感染によ
た下肢深部静脈血栓症合併妊婦の 1 例	る妊婦の細菌性陰症における腔内免疫反応の調節
佐藤杏月 西田直子 深見武彦	……………古谷 健一…1320
松島 隆 朝倉啓文……………2211	妊娠中の母体体重増加と生後 3 歳児の脂肪蓄積
	……………古谷 健一…1320
	トリプターゼおよびレプチン陽性の肥満細胞は子宮筋
	腫の血管分布に関与する
	……………古谷 健一…1456
	子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓後の子宮摘出に関する
	予測因子
	……………古谷 健一…1456
	妊娠高血圧腎症における妊娠中期マーカーとしての可
	溶性エンドグリン
	……………古谷 健一…1958
	妊娠の高血圧性疾患における可溶性 fms 様チロジン
	キナーゼ 1 と可溶性エンドグリンの診断的有用性
	……………古谷 健一…1958
	胎児アディポネクチンの産生部位の同定
	……………古谷 健一…2160
	子宮内膜癌の初期診断における多項目マーカー検索の
	発展：プロラクチンの高い診断判定力
	……………古谷 健一…2160

海外文献から

高齢女性においては尿由来 FSH 製剤はリコンビナ	
ント FSH 製剤よりも有用である	
……………川島将彰… 62	
子宮外妊娠の治療としてのメトトレキサート単回投与	
法と複数回投与法の比較	
……………宇賀神奈月… 62	
子宮頸癌における術前リンパ節転移の同定—MRI と	
PET/CT との比較	
……………山本 寄人… 164	
癌患者におけるカルボプラチンに対する過敏反応発症	
の評価	
……………山田りこ… 164	
次回妊娠における臨床的絨毛膜羊膜炎の再発	
……………西森左和… 350	
生殖補助医療 (Assisted Reproductive Technology)	